

令和元年度 社会教育委員会（第5回）議事要旨

◇日 時

令和2年1月21日(木) 午後7時～9時

◇会 場

生涯学習センター 1階 団体活動室

◇出席者

【委員】櫻井委員、小杉委員、大西委員、松本委員、眞田委員、大島副委員長、大庭委員、土屋（浩）委員、土屋（八）委員長、横山委員、高橋委員、小田委員

【事務局】木原生涯学習課長、八木係長

【オブザーバー】勝又主査

◇会議次第

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 報告事項

①各種委員会の会議報告等

②富士山資料館検討会内容報告

③令和元年度東社連研修会（富士・沼駿地区ブロック研修会）について

④令和元年度県社連社会教育関係者研修会について

⑤市民活動の集いの報告について

4. 協議事項

裾野市の未来につながる地域コミュニティづくりについて

5. そ の 他

・第6回会議の日程について

6. 閉 会

◇審議経過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言)

1. 開 会

西島委員、小林委員は所用につき欠席。

2. 委員長あいさつ

本日は報告がたくさんありますがよろしく申し上げます。

3. 報告事項

①各種委員会の会議報告等

なし

②富士山資料館検討会内容報告

全3回終わって八木係長から報告。

委員意見

○場所がわからない。行ってみたいと思う魅力不足。対外的に弱い、複合的に考えたほうが良いのではないか。

○世界遺産センター等他館に資料貸し出して資料館を知ってもらえれば良いのではないか。また道の駅的な施設と複合化するとかも良いのではないか。

○何のための維持か、誘客でなく学習ではないのか？資料の保存管理は必要だが開館続ける必要ないのではないか？

○防衛補助のしぼりで耐用年数残り7年の中でできることを。

○実際相談してみたらしぼりなんか無いのではないか？

○ネーミング公募、レイアウトコンテスト等関心を持ってもらえる企画をしたら良いのではないか。遊歩道との連携、ウォーキング企画等はどうか。

※委員の意見も取り込み、八木係長がまとめを作成。次回提示。

③令和元年度東社連研修会（富士・沼駿地区ブロック研修会）について

眞田委員、横山委員、高橋委員、八木係長が出席予定。

④令和元年度県社連社会教育関係者研修会について

土屋（八）委員長、松本委員、小田委員、古谷課長代理出席予定。

出発スケジュールの確認。

⑤市民活動の集いの報告について

委員長から当日の様子、成果について報告。

・各地区同様の課題あり。

・嶽南ふるさとが裾野市における目指すべきひとつのモデルになるのでは。

4. 協議事項

裾野市の未来につながる地域コミュニティづくりについて

「市民活動の集い」の成果を受けて、協議

○リーダー養成が必要（例：区長経験者）

○以前はリーダー養成講座があったが、受講後の活躍の場がなかった。

○市民活動センターを活用できないか。

- シビックプライド室でまちづくり講座行っている。
- 「市民活動の集い」をどこかに位置づけできないか。
- リーダー養成講座と絡め、受講者に運営させたらどうか。
- 地区コミュニティ祭を活用し、まちづくりに広げていく。

※次年度スタートは地域コーディネーターのイメージ図の再構成から始めたい。

5. その他

- ・第6回会議の日程について

次回開催日： 3月10日（火） 19：00～ 生涯学習センター2階学習室2

6. 閉 会 大島副委員長